

あ

や

け

き

2015.SEP

No. 3

摂南大学広報誌

特集

～摂南大学のビジョンを紹介～

- SETSUDAI VISION 2025 P.4
- 摂南大学国際化戦略 P.5
- インタビュー「世界が舞台だ」 P.7

- ディズニー国際カレッジ・プログラムに合格！
- ストリートダンス世界大会で優勝！



摂南大学は、2015年4月に創立40周年を迎えました。

SETSUNAN UNIVERSITY 

学長挨拶

Setsunan University



学長 今井 光規
Imai Mitsunori

摂南大学は、本年4月に創立40周年を迎えました。1975年の創立時には工学部1学部のみでしたが、着実に学部・学科を増設し、現在7学部13学科、および大学院6研究科10専攻を擁する総合大学となりました。大学を取り巻く環境は変化し、ますます厳しくなっていますが、本学では学校法人常翔学園設置三大学のひとつとして、学園全体との調和のもとに優れた特色を発揮しながら、遙かなる未来を見据えてたゆまず改革を推進しています。本年度は、大学全体に係るものとしては、「地域総合研究所」および「地域医療研究センター」を新設しました。

本学の目指す方向性は、実践・理論の両面を重んじる「建学の精神」および「教育の理念」を踏まえたタグライン「Smart and Human」(2012年制定)が明確に示されています。高い機能と豊かな人間性を基盤とする本学の「知のネットワーク」化が近年大幅に進捗していますが、これもタグラインの精神によるものです。

分野・領域を超えて、学内外に広がる連携は年々増加しています。今年もいくつか重要な包括連携協定を締結しました。その一つ、イタリア・ミラノに所在するIULM大学との交流は調印後さっそく実行段階に入りました。すでに締結済みの多数の包括連携協定とともに、優れた効

果をもたらすよう期待しています。

どのような専門分野に関わるとしても、大きな変化の続く今日の社会に貢献するには、固定観念にとらわれていては何も始まりません。視野を広げ、多様な視点から物事を考える方法を身につける必要があります。自分を知り、時代を知り、広く社会を知ること、さらにその先をしつかりと自律的に考えることが大事です。本学が推進している様々なレベルの連携は、これからの時代を生きる人々に大きな力となることでしょう。

本学のグローバル活動は、海外インターンシップや留学、青年海外協力隊など、それぞれが多様性に富み、「地域で学んだ知を世界に展開するとともに、世界で学んだ知を地域に還元する」という地球規模の「知と人材の循環」によって、「持続可能な社会」の実現を目指す本学の姿勢を反映しています。

本学では、文部科学省が推奨する地域連携などを軸とする改革事業に全学を挙げて取り組んでいます。加速していくグローバル化・バリエーションの中で、本学の教育・研究・社会貢献の水準をさらに高めていきたいと思います。

後援会の皆様には、引き続き本学のためにご支援ご協力をお願い申し上げます。

目次

学長挨拶	2
創立40周年記念事業	3
特集	
摂南大学のビジョン	4
国際化戦略	5
インタビュ「世界が舞台だ」	7
摂南大学の特色ある取り組み	
学生生活	8
学生行事／就職状況・活動	
図書館	
環境保全	9
交流事業	10
協定締結／地域交流	
和歌山県「大学のふるさと」事業	
ホームカミングデー	
学部トピックス	
法学部・外国語学部	12
経済学部・経営学部	13
理工学部	14
薬学部・看護学部	15
情報教育支援研究支援	16
入試インフォメーション	17
後援会	18
奨学金・学費減免ほか	19





摂南大学は、2015年4月に

創立40周年を迎えました。

大学では、記念事業の一環として、

昨年度から講演会やイベントなど

さまざまな催しを開催しています。

5/27

大学院経済経営学研究科 国際セミナー「自動車産業と都市間競争」

経済経営学研究科では、ドイツ・フランクフルトの研究者を招き、欧米の自動車産業の行方、さらには自動車産業が社会に及ぼす影響などについて幅広い観点から論じること

を目的に「国際セミナー」を開催しました。初めに、関西学院大学のホリガー・ブングシェ教授が、フォルクスワーゲンの企業モデルがどのようなものであり、このモデルが国際化の進展に対して、いかに対応しつつあるかについて紹介しました。次に、龍谷大学に滞在

のレティチア・マリナー・インブレス日本学術振興会研究員から、米自動車産業の変化が米デトロイト市の社会構造にどのような影響を及ぼしつつあるかについて詳細な報告がありました。最後は、京都大学のステファ

ンハイム准教授から、プジョー・シトロエンおよびルノーがグローバル化の進展という環境変化のもと、どのような戦略を採用しているかについて説明がありました。

6/29

国連70周年×摂大40周年 特別記念講演「国連を自分事に 〜一人の日本人女性から見た、国連の過去・現在・未来〜」

日本の国連広報センター所長、根本おる氏を招いて特別記念講演を開催しました。

女性の地位向上を目的とする国連組織「UN Women」の「He For She」キャンペーンや「マラダー」の国連演説の映像を

紹介。男女平等を実現するには一人ひとりが声を上げ、社会を少しずつ良い方向に変えていくことが必要で、その二つの方法として「国連で働く」という選択肢もある」と世界に目を向けることを勧めました。

根本所長はアナウンサー、記者を経て国連難民高等弁務官事務所、難民支援にも従事。講演では、今年創設70周年となる国連の歩みを映像で振り返った後、世界にはびこる偏見や女性の権利が踏みにじられている現状を自分の経験を通じて語られました。また、



世界の女性の権利状況を話す根本所長

7/25

天神祭に摂南大学創立40周年を 記念し文字仕掛け花火を奉納

日本三大祭りの一つで大阪天満宮の祭事「天神祭」が7月25日に本宮を迎え、114万人もの見物客が訪れる中、約5000発の花火が打ち上げられました。本学園は、水都祭「天神祭奉納花火」(同実行委員会主催、大阪日日新聞共催)に協賛しており、今年は摂南大学創立40周年を記念した文字仕掛け花火を奉納。観覧会場に大学紹介のアナウンスが流れると、夏の夜空に「40th 摂南大学」の文字がくっきりと浮かび上がりました。



7/25

8/31

外国語学部 国際教養セミナー 特別展「淀川舟遊 〜若沖・応挙・蕪村も愛した〜」

外国語学部は、包括連携協定を結ぶ大阪市立住まのミュージアム(大阪くらしの今昔館)で、特別展「淀川舟遊」を開催しました。

「文化を運ぶ舟」としての淀川に焦点を当てたこの特別展は、伊藤若沖、岡山忠孝や与謝蕪村ら淀川を愛した画人や文人の作品約80点を通じて、淀川をめぐる文化や風物を紹介しています。

8月9日には、岩間香教授と大阪工科大学の松浦清准教授が展示資料の見どころを紹介。

岩間教授は「若沖の珍しいモノクロームの拓版画(拓本を版画に応用した技法)など貴重な作品ばかり。この機会に淀川の風情に触れてほしい」と話しました。



オープニングセレモニーでの今井学長(中央)



来場者に展示資料を説明する岩間教授(左)

知と人材の循環を 生み出す大学へ

Smart and Humanな
社会の実現を
目指して

摂南大学は、創立40周年を迎えました

1975年、工学部I学部からスタートして以来、建学の精神を実現すべく研鑽を重ね、たゆむことなく改革を続けてきました。

7学部13学科、大学院6研究科10専攻を擁し、文理に幅広い総合大学として発展した現在、新たに50周年に向けてさらなる成長を目指していきます。

10年後の姿を考える

SETSUDAI VISION 2025 を策定

今日、日本を含め世界中が資源、食糧、気候変動、保健医療、災害、環境破壊、紛争、貧困など数多くの困難な課題に直面しています。人類が持続可能な社会を築くためには、新しい知を開拓するとともに、豊かな人間性を発揮しながら、課題解決に取り組まなければなりません。こうした時代背景の中で本学が果たすべき役割を明確にすることを目的として、「SETSUDAI VISION 2025」を策定しました。

1

多様な側面から
課題解決に取り組む
総合大学への進化

2

持続可能な
人類社会実現に
資する研究の強化

3

グローバル社会を
見据えた
学びの展開

4

社会との
強固な
連携の構築

5

大学組織・
運営体制の
強化

ビジョン実現のための
5つの目標

「SETSUDAI VISION 2025」に
関する詳細につきましては、
ぜひともホームページを
ご覧ください。

摂大

検索



摂南大学国際化戦略って？

SETSUDAI VISION 2025 の5つの目標を「国際化」
という切り口で実現するための取り組みをまとめたものです。

01

国連 アカデミック・ インパクト への参加

目標2「持続可能な人類社会実現に資する研究の強化」と目標3「グローバル社会を見据えた学びの展開」を国際化の視点から実現するものとして、2014年5月に国連アカデミック・インパクトの活動に参加しました。

これは、国連が進めている「平和で持続可能な世界」の実現に向けた「10の原則」に大学の教育・研究の営みを通じてコミットしていくというものです。

本学は、「世界の「員」として「人間社会の発展に貢献する」人材となるような環境を学生に提供します。

02

ISO14001 の認証取得

目標2「持続可能な人類社会実現に資する研究の強化」を育む基盤整備の第二歩として、大学のキャンパスそのものを「持続可能な環境(Smart Campus)」づくりの場として体制を整え、2015年1月にISO14001(環境に関する国際

的標準規格)の認証を取得しました。

これは、本学のタグラインSmart and Humanの精神を具現化するものであり、また上記の国連アカデミック・インパクトが定める「10の原則」のうち「原則9・持続可能性を推進する」にもつながるものです。

本学はこの取り組みの一環として今後、学生を含む全構成員に対して、地球規模の視点での「環境マインド」を醸成・共有していくほか、これに関連する大学独自の教育研究活動を支援します。

03

グローバル 社会を 見据えた 学びの展開

目標3に掲げた「グローバル社会を見据えた学びの展開」のアクションプランとして、「学生の海外派遣および外国人留学生等の受け入れの促進」「グローバル化に対応したコミュニケーション能力の強化」「入学時期の弾力化」を挙げています。その実現に向け、次の5つの施策に取り組めます。

- (1) 学生の海外留学の促進
- (2) 外国人留学生の受け入れ促進
- (3) 外国人留学生教員研究員受け入れに伴う環境整備
- (4) 海外大学・研究機関との交流促進
- (5) 外国語教育の充実

04

地域社会の グローバル化 への 貢献

目標4には、「社会との強固な連携の構築」を掲げています。本学はこれまでも近隣の寝屋川市、枚方市、交野市等に加え、和歌山県すさみ町や由良町の行政・企業、地域住民と連携した事業(10/12ページに例示)を通じて、地域のグローバル化に貢献してきました。今後も市民参加型の国際交流行事を毎年2回以上開催し、内容の充実を図っていきます。

多様な側面から課題解決に取り組む 総合大学への進化

01～04の行動を実践し、グローバルなステージでも「SETSUDAI VISION 2025」の目標に掲げた「多様な側面から課題解決に取り組む総合大学への進化」を実行していきます。

※この「国際化戦略」は、2015年7月に制定しましたが、その後の環境の変化、社会の要請に応じて、随時改定予定です。

01 | これまでの主な活動



経済学部生がモンゴルで小学校を訪問(上)、農家を視察(下)

▼「モンゴルの環境に関するフィールド調査」
第1回▼2014年3月
第2回▼2014年9月

▼「近畿水環境交流会 in 淀川・寝屋川市」を開催
2014年7月

▼「北川環境副大臣による講演会を開催」
「地球環境と共生社会の担い手として」
2014年7月

▼「文化会エコシビル部が「おおさか環境賞大賞」「森清和賞」を受賞」
2014年9月
2015年8月

▼「ISO14001」認証を取得
2015年1月(上記02参照)

▼「浪花の大ひな祭り」開催
展示品の説明を5力国語で対応
2015年3月

▼「国連70周年×摂大40周年「特別記念講演」を開催」
「国連を自分事として」一人の日本人女性から見た、国連の過去・現在・未来」
2015年6月

海外を視野に

学習支援センター

「ランチタイムイングリッシュアワー」のススメ

2人の英語ネイティブの先生を囲んで自由にランチを食べながら英会話！



ランチタイムイングリッシュアワーでの楽しいひととき



ランチタイムイングリッシュアワー参加者の声

「昨年9か月間アメリカ留学しましたが、帰国して英語を使う場が少なく英語力を維持するにはとてもいい機会です」
(中村大智さん・外国語学科)

「先輩に勧められました。半分ぐらいしか分かっていなかったのもっと力をつけたいです」
(高月絵理果さん・経営学科)

授業中に分からなかったことの質問や、高校までの不得意科目の学び直しなど、学生の日々の学習を支援しています。知識の手助けだけでなく、学習に対する自主性を身につける総合的なフォローアップも行っています。

寝屋川キャンパス〈3号館2階〉

月～金曜日 10:00 ～ 20:00

土曜日 12:00 ～ 14:00

連絡先:072-839-9357

常駐の専任スタッフが、数学・物理・生物・化学・情報処理・日本語・英語・SPI・TOEIC・英検2級などを指導。

枚方キャンパス〈1号館2階〉

月～金曜日 10:00 ～ 19:00

土曜日 10:00 ～ 13:00

連絡先:072-866-3197

みんなの学びのステーション(通称「学ステ」)。質問には、授業担当教員が直接答えます。

国際交流センター

スタートアップ型

「文化体験」のススメ

国際交流センターが提供する海外派遣プログラムは、海外での文化体験を中心とする「スタートアップ型」や、語学研修・企業訪問などから構成される「目的設定型」があります。今夏は寝屋川キャンパスの学生を対象に韓国・アメリカ、メキシコ、台湾でのスタートアップ型(文化体験)とカナダでの語学研修を実施し、計36人の学生が参加しました。春休みには枚方キャンパスの学生対象の語学研修やベトナム研修なども予定しています。

スタートアップ型は、受け入れ先の協定大学等の協力を得て、海外が初めての人でも安心して参加できるように工夫されています。いずれのプログラムも初歩の語学レッスンと文化体験、市内観光などで構成されており、その国の言語や文化の予備知識がなくても楽しめます。参加に際して、身構える必要もなく、「海外に興味がある」「最初の動機はそれで十分」。

帰国した多くの学生が「言いたいことが伝えられず悔しい思いをした」「海外に出てみて日本を見つめ直す良い機会になった」と語るように、自分が何を知らないかに気付くことが大切なのです。実際に2年前アメリカ研修に参加した学生が触発され、一年間休学してアメリカの語学学校に留学し、復学後の4年次の4月早々に一部上場企業に内定しました。スタートアップ型の参加は次の高いステップに進むきっかけに役立つことでしょう。

TOEICで965点、935点のハイスコア！

第200回TOEIC公開テスト(5月24日)で、外国語学科3年の山本悠嗣さんが965点、原田敬人さんが935点のハイスコアを取得しました。山本さんは純粋な英語力+TOEIC力で点数が決まると考えて、単語、リーディング、リスニングと模試を中心に取り組み、原田さんは自分のペースで1日最低1時間を勉強に当て、多くの問題集をこなし、通学時間にもリスニングをするなどして長文問題も時間内に終わらせるようになったそうです。



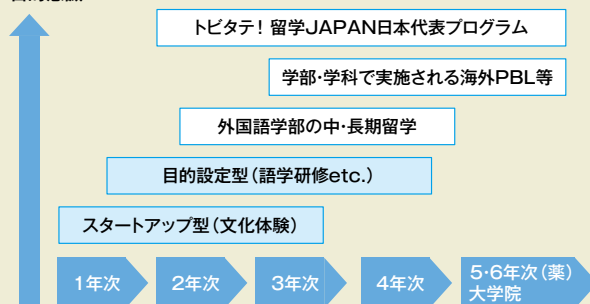
原田さん(左)と山本さん(右)

2人とも勉強方法を工夫したことが功を奏し、ハイスコアにつながりました。

工夫を凝らした **とっておき!** 勉強法は、
本学ホームページから **TOEIC** で検索！

▶本学で学べる留学スタイル

目的意識



トビタテ!留学JAPAN 第4期生募集

文部科学省の「トビタテ!留学JAPAN」第4期生(2016年4月～10月留学開始)の応募締切は10月30日(学内は同9日)までとなっています。本制度は、専門課程留学だけでなく、インターシップやボランティア、フィールドワークなど多様な活動を支援します。本学では2014年度に外国語学科3年の出水宏輝さんが第1期生に合格しました。第4期から「海外チャレンジ応援」枠の新設や家計基準の緩和など応募しやすくなっています。同プログラムは目的、計画性が重視されます。この機会をお見逃しなく。

そしてチャレンジ

「世界が舞台だ」 on the world stage



ディズニー国際 カレッジ・プログラム^{*} 初の合格者

城崎 美香子さん 外国語学科3年

“ディズニー留学”で接客の神髄学ぶ

▶「笑顔がモットー」をアピール

5カ月間フロリダのディズニー・ワールドで有給で働きながら、近くのバレンシア大学でも学べるプログラムに魅力を感じトライしました。1月に大学の電話面接、2月には東京でディズニー社の面接とすべて英語でした。面接では「暗記した想定問答通りだと不自然でダメ」と事前に言われ緊張しましたが、「笑顔がモットー」という自分らしさをアピールすることができました。摂南大学の先生方による模擬面接や提出書類の書き方指導などの大きなフォローもあって合格できました。

▶夢はホスピタリティー産業

ディズニー・ワールドではパフォーマーを担当することになっています。これまであまり経験のないことへの挑戦です。寮生活で世界各国からの留学生仲間と生活するのは不安もありますが、楽しみでもあります。夢はディズニーのようなホスピタリティー産業で働くことです。海外も視野に入れていますので、1月初めまでの留学中にビジネス英語とは違う接客英語を学んだり、米国流のホスピタリティーを身につけられるように頑張ります。

※米国フロリダのバレンシア大学で学びながら、ディズニー・ワールドで有給のインターンシップを体験できる5カ月間の海外プログラム。城崎さんは今年8月、本学の第1期生として出発しました。

チェコで開かれた ダンス世界大会で優勝^{*}

近江 聡太さん 外国語学科2年

ダンスは共通語 世界が喝采

▶高難度の技をクリアする達成感が魅力

ブレイクダンスは中学3年生からプロに習い始めました。小さい頃に水泳をやったり、日本拳法にも打ち込みましたが、ダンスが一番長続きしています。回転技が得意で、「トーマス」や「アトラックス」といった高難度の技を一つひとつクリアする達成感にはまりました。今回の大会「SDK EUROPE」には日本の5人のチーム「ILL SKILL STYLERS」で出ましたが、5人対5人のバトルでは、トップバッターとして得意の回転技を披露してチームに勢いをつけました。

▶米国のショービジネスからオファーも

審査結果が出る前から多くの観客に「おめでとう」と言われハグされました。それほど今大会は圧勝でした。ダンスに国境はなく言葉は関係ありませんが、それ以外のコミュニケーションはすべて英語です。まだまだ他人任せで、もっと勉強しなければと思っています。実は米国のショービジネスの会社から「こっちでショーをやらないか」とのオファーが来しています。なんばグランド花月の舞台やUSJのゾンビショーの経験はありますが、海外に飛び出してダンスの仕事ができるのなら最高です。

※今年7月にチェコで開催されたストリートダンス世界大会「SDK EUROPE」にアジア代表メンバーとして出場。3000人を超える参加者から見事世界の頂点に。



摂南大学の特色ある取り組み

Student Life

学生生活

学生行事

学園祭が始まります！

寝屋川キャンパス

第41回摂大祭

10月10日(土)～12日(月・祝)

テーマ：「繋G^ood^y!!」

摂南大学と摂大生、地域住民、寝屋川市とを繋ぎ、摂大祭がより良く素晴らしいもの(=Good)になるよう、そしてその繋がりが続いていくように(=!! (階乗))という思いを込めています。

枚方キャンパス

第4回摂友祭

10月12日(月・祝)

テーマ：「For One Purpose」

「1つの目的に向かって」

枚方キャンパスには医療に携わる人が多く、皆それぞれが人を助ける・人の役に立つという目標を持っており、「いつまでもその目的に向かって努力していきたい」「皆が摂友祭を成功させるといいう目的に向かい協力し頑張っていきたい」という2つの意思を込めています。

※お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

新歓恒例行事 新人生

ふれあいキャンブ開催！

宇治市総合野外活動センターアクトバル宇治で新人生ふれあいキャンブを実施しました。5月9日・10日と16日・17日の2回、いずれも1泊2日の日程で、文化会系クラブのボランティア・スタッフズが中心となり活動。アクティビティゲームや夕食作りなどを通して、自己や他者への信頼感を深め、成熟した人間関係を構築するきっかけ作りを目指しています。

最初は緊張気味の新入生も、活動を通して徐々に打ち解け、終了時には「みんなで協力して成功した時の喜びを知った!」「来年はスタッフとして参加したい!」などの感想が聞かれました。



キャンブといえば…キャンブファイヤー!

常翔学園3大学の体育会系課外活動団体が交流戦!



交流戦を通して学園3大学間で絆を育んでいます

6月6日と7日、本学寝屋川キャンパス等で「常翔学園3大学課外活動団体交流戦」を開催し、総勢44団体 摂南大19、大阪工大22、広島国際大3)延べ1499人が参加しました。

交流戦に先立ち行った懇親会では、大阪工大の応援団とストリートダンス部、常翔学園中学・高校のダンス部が各大学の応援に駆け付け、エールやパフォーマンスを行い、会場を盛り上げました。

交流戦では、日頃の練習の成果を発揮する激しい試合を展開。各大学の全団体が参加したエキシビジョンでは大学対抗リレーを行い、優勝

した摂南大には久禮理事長から寄贈いただいたトロフィーが授与されました。

※11月21日・22日には文化会の

3大学交流会を行います!

就職状況・就職活動

2015年度の状況

採用選考時期が従来の3月1日から8月1日へと変更になりました。これは採用活動時期変更に係る申し合わせによるものです。変更の初年度ということもあり企業も手探りの状況でしたが、従来通り選考を実施する企業もあり学生も戸惑いながら就職活動をしており、就職活動が長期化する学生が増える傾向が見えてきました。余裕を持って就職活動ができるよう3年次まででできるだけ単位を修得することが重要です。

キャリア・就職支援

本学では1年次から卒業後を意識した目標設定ができるよう体系

的なキャリア教育、多様な就職支援を行っています。学生の皆さんの希望進路の実現に向けてサポートしています。

就職部では学部・学科の担当が決まっており、相談学生の希望進路・就職活動の状況を把握して的確な就職相談に応じています。もちろん1・2年次生の相談も大歓迎です。このようにきめ細かな支援体制により昨年度の就職満足度も98.6%と高い状況です。

2015年度

「就カツ」保護者セミナーを開催します

●11月3日(火・祝)

●グランフロント大阪ナレッジシアター

第1部

講演

「家庭でできる

就活支援」

佐野 智世氏

第2部

パネルディスカッション



昨年度の「就カツ」保護者セミナー





学内合同企業説明会

主な就職支援行事

■就職ガイダンス

3年次(薬学部5年次)から年6回実施。就職活動をする上で準備が必要となる「履歴書の書き方」「業界研究・企業研究」「面接対策」など毎回就職活動に直結する実践的なテーマで指導します。

■学内合同企業説明会

採用意欲旺盛な企業を招き、学内で合同企業説明会を実施。3年次の3月・4年次の5月・7月・9月の計4回で約500社。企業の人事担当者と直接面談・質問ができる絶好の機会。薬学部では6年次の4月・5月に約100社の病院を招きます。

■面接実践講座

企業の人事担当者から、実際の面接同様に緊張感のある面接を経験します。注意点はその場でフィードバックされ、今後の面接に活かされます。その後の模擬面接(随時)でウィークポイントを改善できます。

■筆記試験対策

多くの企業で採用されている「SPI」、「一般常識の模擬試験」を実施。SPI試験対策として、パソコン、スマートフォンで利用できる「e-learning」「SMART SPI」を導入。1年次から利用でき、早期対策が可能です。

■業界研究セミナー

企業の採用担当者または現場で活躍する卒業生を講師に招き、業界の現状と将来性、具体的な仕事内容などを説明。昨年は延べ30社。各業界の理解度が深まります。

■進路登録面談・履歴書校閲

いずれも3年次生(薬学部は5年次生)全員と面談。進路登録面談では、将来の進路希望を確認し、実現できるように具体的なアドバイスをしています。履歴書校閲は、履歴書の書き方、自己PRの内容などすべての項目において企業へ提出できるレベルまで引き上げます。

保護者の皆さま

◆就職活動や進路についてのご質問、ご相談は下記〈就職部〉にて随時承ります◆

・寝屋川キャンパス(法・外国語・経済・経営・理工) ☎072-839-9109 ・枚方キャンパス(薬・看護) ☎072-800-1201

Environmental Protection

環境保全

環境マネジメントシステムの継続運用について

環境マネジメントシステムを維持するためには、本学が定めた環境マネジメントのPDCAサイクルを確実に実施することが必要不可欠であり、教育機関としては学生への『環境マインド』の育成も重要なポイントであるため、課外活動等による学生の自主的な環境活動のほか、ゼミ

単位で指導しています。また、教職員の環境活動に対する意識の統一を図りながら進めることが重要です。各部署の教育研究活動(活動支援)における環境配慮のあり方を踏まえ、部署内への環境活動の周知を図りながら、構成員全員が参加し、取り組んでいます。



「全国エコ大学白書2014」で 本学の取り組みが紹介されました!

大学における環境対策等に関する全国調査結果をまとめた「全国エコ大学白書2014」において、優れた取り組みとして本学の事例が紹介されました。(全国エコ大学白書2014:NPO法人エコ・リーグCampus Climate Challenge 実行委員会発行)

また、エネルギー削減状況、省エネなどの各種環境対策状況、環境教育の取り組み状況等を評価する「エコ大学ランキング」も公表されました。

順位は、まだ十分なものとは言えませんが、上位校の取り組みも参考にしつつ、紙・ゴミ・電気の削減はもちろんのこと、学生への環境教育により環境意識を高め、強いリーダーシップを発揮する人材を育成していきたいと考えています。



マイ・フェイバリット・ブックス

第1回マイ・フェイバリット・ブックスを5月8日、第2回を7月1日に開催しました。

マイ・フェイバリット・ブックスとは、「自分が好きな本を多くの方に、自分の言葉で表現し、紹介する場」のことで、本好きな学生が気軽に参加できるイベントです。両日合わせて、発表者が各々お気に入りの11冊を紹介し、その後は参加者全員による熱い意見交換の場となりました。



発表風景

2015年度第1回摂大図書館ビブリオバトル

「ビブリオバトル」とは、知的書評合戦と称され、バトル(発表者)が読んで面白かった本を持って集まり、順番に1人5分で本の紹介をします。全員の発表を終えた後、「どの本が一番読みたくなったか」を基準とした投票を行い、チャンプ本を決定するものです。第1回を6月18日に開催、当日は4人のバトルが各々独自の語り口で本を紹介し、チャンプ本は、生命学科3年の高光浩彰さんが紹介した「LOVE理論」(佐藤まさき、水野敬也著・双葉社)に決定しました。



チャンプ本を紹介した高光さん(中央)



Exchange Program

交流事業

協定締結

IULM大学(イタリア)と
包括協定

イタリアのIULM大学
(International University of
Languages and Media)と本学は
5月9日、高等教育の国際化に向
けた協力体制の構築を目的に包括
協定を締結しました。

同大学は、ミラノ市の私立大学で
1968年創立。言語、コミュニケー
ション、観光芸術に関する3つの学
部があり、約6300人の学生院
生が在籍しています。教育と労働
市場での実践を組み合わせることを
教育のポリシーとして掲げ、ユネ
スコの研究所や世界の学術界とも
ネットワークを結び、時代のニーズに
応える新しい挑戦を続けています。



IULM大学

今後、本協定の締結により、教員・
学生・研究者の交流を促進させ、両
大学の研究・教育の発展とさらなる
国際化を目指します。

南台科技大学(台湾)と
交流協定

南台科技大学

台湾の南台科技大学(Southern
Taiwan University of Science
and Technology)と本学は8月4
日、学術交流に関する覚書ならびに
学生交換協定書を締結しました。

同大学は台南市に位置する
1969年創立の私立大学で、学
生数約1万8千人。工科系私立大
学では台湾トップクラスで、教育改
革の先進的取り組みで台湾教育部
から3年連続補助金を獲得、「企業
が採用したい私立大学」(雑誌)で
も7年連続1位にランキングされて
います。

設置学部等は工学系、ビジネス
系、人文社会系、デジタルデザイン系
があり、外国人留学生向けの中国
語教育センターも設けています。

本協定によつて、毎年2人まで半
年または1年間の交換留学(授業
料免除)が可能になり、継続的な相
互交流が期待されます。

堺市教育委員会と
連携協力協定

堺市教育委員会と本学は7月1
日、相互の教育活動の充実および発
展に寄与することを目的として、連
携協力に関する協定を締結しまし
た。本協定に基づき、大学による子
どもを対象とした多様な学びの機
会や学生・院生による学校教育活
動への支援の推進、大学と同市立学
校・園の教職員相互の交流・研修の
促進などの連携事業を実施してい
きます。



石井教育長(右)と今井学長

大阪学芸高等学校と
高大連携協定

大阪学芸高等学校と本学は5月
12日、高大連携に関する協定を締
結しました。今後、相互理解に基づ
き連携協力することにより、双方の
教育内容の充実と、学生および生
徒の資質向上を図る諸事業を推進
し、地域またはグローバル社会の発
展に貢献できる人材の育成に寄与
していきます。

地域交流

寝屋川市の小学生が
社会科学見学で本学を訪問
「私たちの町のようにすを知ろう」

地元寝屋川市の石津小学校3年
児童63人が4月30日、社会科学見学
のため本学を訪れ、キャンパス最上階
(11階)にあるスカイラウンジから
寝屋川市の様子を観察しました。
さらに、1号館の屋上からも展望
し、大学の空調設備など電力を補
う太陽光パネルを見学。学生や教
職員から、大学の環境への取り組み
や役割などについて説明を受け、自
分たちが暮らす町を大切にする心
や、将来について考える力を育いま
した。



見学をサポートする学生の説明を聞きながら寝屋川の町を展望する小学生

交野市防災キャンプを実施

本学ボランティアスタッフズは6
月20日と21日、交野市の小学生約
30人を対象に「実践型防災教育
キャンプ」を実施しました。同キャ
ンプは、交野市長が「大災害に備え
て防災意識を高めてもらおう」と
提案し2011年にスタート。本
学・交野市・大阪府枚方土木事務所
の3者が協力しています。段ボール
の避難所作りや物資調達すごろく
ゲーム、災害図上訓練、AED講習
などキャンプのプログラムは全てボラ
ンティア・スタッフズの学生が企画。
特に災害図上訓練は、実際の災害
時を想定し、被害が広がってパニック
状態に陥る状況を子どもたちに体
験させ「自助の大切さ」に気付くよ
う、何度もしゃりハールを重ねて行い
ました。



段ボールでの避難所作り

和歌山県「大学のふるさと」事業を展開

「大学のふるさと」協定を締結している和歌山県すさみ町・由良町との主な取り組みを紹介します。

4月22日	5月1日～3日	6月7日	8月15日～18日	8月20日・21日
由良中学校1年生と 本学留学生が交流	すさみ町 「イノブータン王国 建国30周年祭」に 協力	吹奏楽部が 「第26回元氣ゆら! ふるさと フェスティバル」 オープニングを飾る	すさみ町で小学生と “忍者キャンプ”	由良町 「第2回健康フォーラム」 ～学生による、 健康チェック・ お薬相談を実施～
本学のタイ・韓国からの短期留学生14人が由良中学校を訪れ、新1年生約50人と昼食会やレクリエーションを通じて交流を深めました。	ボランティア・スタッフズの学生ら55人が「イノブータン王国建国30周年祭」の運営企画補助や模擬店、生ライブを行いました。佐本地区では、すっかりおなじみとなった高齢者宅訪問も実施。	吹奏楽部の学生35人が開会式典オープニングでの演奏に加え、由良町女声合唱団とコラボで由良町歌を演奏し大盛況。	ボランティア・スタッフズとテクノ・スタッフの学生ら39人は、すさみ町で小学生とともに4日間の共同生活を送り、忍者キャンプや工作教室など夏休みの自然体験をサポートしました。	薬学部と看護学部が協力し、由良町で「あなたも生活習慣病?今こそ、健康を考えてみませんか!」をテーマに健康フォーラムを開催。学生による骨密度や血圧測定などの健康チェックも行いました。また、同町役場の保健師の協力のもと、学生13人が健康調査活動として町内高齢者宅訪問を行い、町民の方々との交流を深めました。

▼「イノブータン王国建国30周年祭」



▼「第26回元氣ゆら!ふるさとフェスティバル」



▲「忍者キャンプ」

▶「第2回健康フォーラム」



ホームカミングディを開催

「All 摂南大学 Day」 in 京セラドーム大阪

6月21日、摂南ファミリー（卒業生・在学生・受験生など）がプロ野球観戦で交流を深めるホームカミングディ「All 摂南大学 Day」を京セラドーム大阪で開催しました。

本学と教育協定を締結するオリックス・パファローズの公式戦に協賛し、ともに盛り上げる同イベントも、今年で5年目を迎えました。

オープニングには、新たに常翔学園中学・高校合唱部による国歌斉唱も加わり、恒例となった卒業生による始球式、卒業生家族による選手への花束贈呈、球場ビジョンでの大学紹介などを通じて、母校に思いを馳せる一日となりました。



試合前の球場で国歌を斉唱する常翔学園中学・高校合唱部

法学部

Faculty of Law

法学部

外国語学部

外国語学部

Faculty of Foreign Studies

■難関公務員試験対策勉強会を開催しています

法学部では従来の3コース制を再編し、4月から新たに4コース制をスタートさせました。その新しいコースの一つが「法律学特修コース」です。国家公務員、地方公務員上級職や法科大学院への進学を目指す学生のための講義を充実させています。

実際に学生がコース選択を行うのは2年次の初めになりますが、憲

法・民法・行政法などの専門知識や幅広い教養知識が問われる難関試験に対応するためには1年次からの計画的な学習が必要です。そこで法学部では松島裕一講師の指導のもと、毎年1年次生を対象とした勉強会を開催しています。近年では学生の努力の成果が実り、在学中の行政書士試験の合格者や京都府庁への就職者を輩出しています。そうした先輩たちの姿を目標にして、今年も常時約40人の1年次生が毎週木曜日のお昼休みに学習に取り組んでいます。

昼休みを利用して取り組む公務員試験対策勉強会



学内にある模擬法廷

法学部恒例の「模擬裁判」は、12月12日(土)に行います



今年度開催した各種イベント

- 「英語多読マラソン (Extensive Reading Marathon)」表彰式 (4月17日)
- インドネシア・マレー語専攻「留学報告会&交流会」 (5月26日)
- スペイン語専攻「交流会&留学報告会」 (5月26日)
- 中国語専攻「神戸見学会」 (6月7日)
- 英語専攻「スピーチ・レシテーション・コンテスト」 (6月9日)
- スペイン語専攻「春のボキャブラリーコンテスト(初級、中級)」 (6月19日)
- 1年次生対象「漢字コンテスト」 (7月14日)
- 中国語専攻「ギョーザパーティー」 (7月20日)
- 吉村ゼミ「ショートムービー上映会」 (7月21日)

英語多読マラソン
1位の橋本典子さん



神戸見学会 関帝廟にて(中国語専攻)

■各言語による多彩なイベントで学習意欲を高め、大学生活の充実を目指す!

4月に入学した1年次生は、英語、中国語、スペイン語、インドネシア・マレー語の4言語から主専攻の言語を選択し、勉強しています。英語専攻の学生は9月に、英語力を極める「英語プロフェッショナルコース」か、言語も教養も深める「国際キャリアコース」の2コースに分けられます。なお、就職力を身につける6つのパッケージプログラム科目は2年次に降に履修します。



講演&トークセッション



ニホンゴパーティ

5月18日、英字誌『Harbour Times』編集長を務めるジャーナリストのアンドリュー・ウー・ク氏による講演&トークセッション(「香港の若者たちは今」カナダ人ジャーナリストがみた香港社会の日常と非日常)を開催しました。6月17日には外国人留学生も参加して「ニホンゴパーティー」を行い、各国の文化紹介は笑い声で盛り上がりしました。

大阪府下の中学生を対象にした「大阪中学生サマーセミナー」の「英語でこんなこともできる!」を7月25日に開催しました。毎年好評の同セミナーは今年で9年目。ネイティブの先生が英語で進め、本学部の学生がアシスタントとして活躍しました。約65人の中学生が英語を使って宝探しや劇をして、英語づけの楽しい1日を過ごしました。

詳細は外国語学部HPをご覧ください。

イベント案内

◆英語教育フォーラム
日時: 10月6日(火) 13時半
場所: スカイラウンジ(11号館11階)
劇団White Horse Theatreの公演
('Dreaming in English' / Peter Griffith作)



経済学部

Faculty of Economics

■実社会から学ぶ経済学

～プロ野球試合で

観客調査などを実施～

経済学部は、オリックス野球クラブ(株)との連携授業『オリックス・パ

ファローズに学ぶ経済学』を開講しています。授業は、球団職員による数回の事前レクチャーの後、6月21

日に京セラドーム大阪で行われたプロ野球「オリックス・パファローズ対西武ライオンズ」戦でアンケート調査を実施しました。今年は、プロ野球観戦者の試合観戦中に生じる感情と満足度に注目し、将来におけるプロ野球観戦者の行動を調



京セラドーム大阪でのフィールド調査



IKEA店内を見学

査しました。球場内外で収集したデータをもとに、来場者増加に係る多様な要因について分析・検証し、11月には球団関係者に対して発表を行う計画です。

また、藤田観光(株)との包括協定に基づき、夏期休暇中の約1カ月

間、太閤園、アジュール竹芝、鳥羽小涌園、箱根小涌園等でのインターンシップを行いました。このほか、各ゼミでは、和歌山県由良町での観光資源調査、香川県直島でのアート事業視察、外資系企業・IKEAへの視察などのフィールドワークを充実しています。実地志向の教育を展開しています。

■豪州ニューイングランド

大学への短期研修を実施

2014年度から新設された国際経済コースでは、夏期休暇中に豪州ニューイングランド大学への短期研修(16日間)を実施しました。現地では、英語授業、日系企業および和牛農家訪問、ホームステイなどを通じ、生きた英語を学ぶと同時に、経済の動きに触れ、経済学部生として必要な知識の向上を図りました。参加した学生は、豪州学生らとの交流により、日本と外国の生活、文化、経済の違いを肌で感じ、これからの国際社会に必要な素養を体感することができました。



修了式



レクリエーション大会で交流

Faculty of Business
Administration

経営学部

■「カレーに乗せては

いけない福神漬け」

商品化に向けた

試食会を開催

寝屋川市主催ベンチャービジネスコンテストでグランプリに選ばれた「カレーに乗せてはいけない福神漬けを市の特産品にしよう」と

いうアイデアを企画した経営情報学科4年の太田順也さんが5月22日、商品化に向けた試食会を開催しました。

試食会は、学内のほか寝屋川市役所

や同市立保健福祉センターでも行われ、今井学長をはじめ、本学教職員、寝屋川市職員、同市生活改善クラブのメンバーや福神漬けの製造担当者など約160人が参加しました。

日頃食べなれている福神漬けとは、風変わった具材や味に驚きながらも、学生たちが作った斬新な試作品に「おいしい!」という声が上がっていました。

今後は11月の商品化を目標として、試食会のアンケートで得た意見を集計・分析し、その結果をもとに製造担当者や試作品作りを重ねて試食・販売計画を立案していきます。あわせて食品製造工程・販売ルート選定等におけるリアルな社会の現場での課題解決にも取り組みます。



寝屋川市役所での試食会



住環境デザイン学科

■ 新入生対象の
研修旅行を開催
—— 生きた住環境を体験 ——

住環境デザイン学科は5月23日から24日にかけて、南淡路・徳島で恒例の新入生研修旅行を開催しました。この旅行は、2010年の学科開設以来、白川郷・高山や黒壁スクエア・金沢において毎年実施しています。建築や町にじかに触れて、



本多学科長設計の「樹林の家」を見学

生きた住環境を体験する導入教育です。今年は、淡路夢舞台や本福寺水御堂、樹林の家（本多友常学科長設計）、渦の道、大塚国際美術館、北淡震災記念公園、橋の科学館を見学しました。単に旅行を楽しむのではなく、学生は事前に見学先を調べてパンフレットを制作し、事後には見学で得た知見をパワーポイントにまとめてグループ発表しました。この研修は、住環境デザインの専門を学習しながら教員と新入生相互の親睦も深められるため、学生から「何度も開催してほしい」と要望が出るほどの人気イベントとなっています。



淡路夢舞台にて安藤忠雄建築研究所所員からレクチャーを受ける

建築学科

■ 世界で一つの授業

建築学科は、今年度から建築家の竹原義二先生を専任教授として迎え、大変ユニークな建築設計教育をスタートさせました。設計演習では、30もの案を出してその中からベストな案を選び、提案に持つていくといった実践的課題に取



建築家の心構えを伝える竹原教授

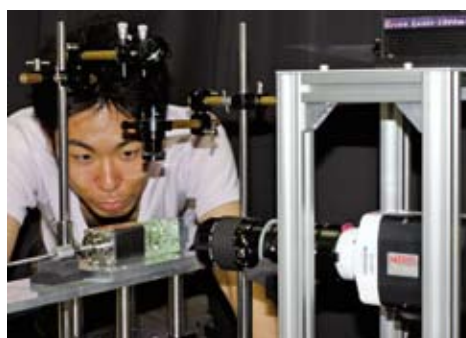
り組んでいます。竹原教授の講義では、広い黒板を覆い尽くす横長の巨大な紙キャンバスに、絵画のように図面や言葉を描き重ねていく授業が展開されています。水平線、垂直線、曲線、文字がキャンバスの上に重ねられながら、二つの絵が描かれたような黒板に仕上がります。製作の現場に立ち会う学生は、テレビや映像では味わえない、まさに臨場感にあふれる授業に聞き入っています。定期的に公開授業としても実施していますので、ぜひ聴講に來てください。

機械工学科

■ ハイスピード

ビデオカメラを導入
1秒間に1万コマの
撮影ができる！

テレビの映像は1秒間に約30枚もの映像が次々に映し出されることによって連続的に動いているように見えています。今回導入したハイスピードビデオカメラは640×480ピクセルの解像度で1秒間



に1万コマ、128×8ピクセルでは65万コマもの映像を撮影することができます。さらに今まで困難であった暗い状態でも非常に鮮明に撮影できるので、さまざまな高速現象をスローモーションで観察することができるのです。

現在、このカメラを用いて新しい人工心臓用血液ポンプの内部流れの撮影を行っており、研究開発に役立っています。この研究成果は10月に開催される「可視化情報学会全国講演会」で越本充さん（理工学研究科生産開発工学専攻1年）が発表します。

薬学部

Faculty of Pharmaceutical Sciences

新しい薬剤師像の創生と薬学教育

6年制の医療系学部(医学部、歯学部、薬学部)の中で、卒業研究が必修化されているのは薬学部だけです。国家試験専一で試験対策に終始し、卒業研究を形骸化させている薬学部もありますが、そのような教育で国家試験に合格したとしても、薬剤師として活躍するのは難しいのです。

この数年、医療の仕組みは大きく変わり、特に、薬剤師の職責は深化しています。医師の処方せんに基づき薬を取り揃え、服薬指導するという受動的なこれまでの仕事から、処方せんが出るまでの仕事にも重きが置かれるようになりました。すなわち、患者から病態に関する情報を収集、解析する臨床推論からスタートし、医師との協議でより良い薬物治療を立案実施するのです。このような業務には卒業研究で修得した幅広いコンピテン্সが必要となります。

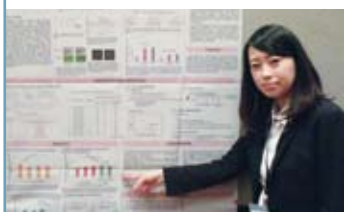
本学部の学生の多くは、研究成果を学会や学術論文に報告しています。中には、国際学会で発表した、学会賞を受賞する学生もいます。

す。ここでは、そのうち2人の学生を紹介します。

〈国際学会で発表〉

江河 智美さん(6年)

私は6月にアメリカで行われた学会に参加し、「鼻粘膜投与型ワクチンの抗原キャリアとしてのオリゴアルギニン固定化高分子の化学構造の最適化」というタイトルで研究発表を行いました。学会の半年以上前から研究概要をまとめた要旨や発表用のポスターの作成などを行いました。英語での資料作成は容易ではなく、関連する過去の論文をいくつも読み、教授と何度も打ち合わせをして作成しました。自身の研究について英語で説明できるように練習して臨んだのですが、ポスター発表では、英語での質問を聞き取ることが、その回答を英語で伝えることが難しく、自身の英語力の無さを痛感しました。この経験で英語に興味を湧き、最近英語の勉強を始めました。今はMR(医薬情報担当者)として就職する予定ですが、今回の経験により、将来は海外でも活躍したいと考えています。



〈学会賞を受賞〉

雲林院 康太さん(6年)



私は、「中鎖脂肪酸の吸収促進効果に対する消化管内の生理的要因の影響」というテーマで学会発表をしました。現在、抗がん剤のような薬の多くは注射の投与に限られています。簡便かつ安全な投与法の開発の一助となることを最終の目標として4年生から薬剤学研究室に所属し研究してきました。

まず、私は、立候補して外国人共同研究者との共同研究を18カ月間行いました。その後、この共同研究で学んだノウハウなどを実験補助の後輩に指導し、3人のチームで研究に取り組みしました。6カ月にわたり何度も失敗を繰り返し、英語論文や教員の方々からの助言を基に実験を行った結果、学会発表に必要なデータを揃えることができました。

学会では、企業など他の研究者とのディスカッションを通じて、自身の見識の狭さを痛感しました。今後は、より多くの論文を読み、多角的な視点から研究を行い、更には勉学にも励みます。そして、日進月歩の医療に影響を与えられる人材になりたいと強く思います。

Faculty of Nursing

看護学部

現役看護師を招いて講演

1年次生対象

「スタートアップセミナー」



現役看護師から貴重な現場体験を聞く学生たち

自己研鑽する必要がある」など、看護師としての心構えや使命について学生は真剣に聞き入っていました。また、男性看護師の講演は、特に男子学生が今後のキャリアを考える上で、非常に参考になったようです。

週刊朝日MOOK

『看護師になる』に掲載

現在、書店で販売中の週刊朝日MOOK『看護師になる』(朝日新聞出版発行)に、本学部が掲載されました。

同誌は、看護師を目指す高校生を主なターゲットとしており、先輩たちのキャンパスライフを紹介する「看護学部 Close Up」では2年次生4人が、また、病院での実習体験を紹介する「先輩たちの実習奮闘記」では4年次生4人が登場しています。

「実習着図鑑」では、機能性とデザイン性を兼ね備えたadidasブランドの本学部の実習着が写真付きで紹介されています。



朝日新聞出版刊
週刊朝日MOOK
『看護師になる』

薬学部

看護学部

情報教育支援



第1情報処理室

情報メディアセンターでは、教育・研究活動の支援をより一層向上させるため、2015年4月から新しい情報教育設備を導入しました。寝屋川キャンパス（10号館内）の情報処理室8室、CALL教室4室、経営情報学研究科パソコン室および枚方キャンパス（5号館内）の第1情報処理演習室のパソコンをCore i5 SSDモデルに変更しました。これに伴い、OSはWindows8.1 Officeは2013にアップグレードしました。

また、寝屋川キャンパスの自習専用教室は、パソコンを130台に増設するとともに、満席時に利用できるよう、パソコンを20台設置した研修室を新たに設けました。このほか、理工学部CAD演習室のパソコンも同モデルに変更しました（OSやOfficeのバージョンは異なります）。パソコンの更新だけでなく、無線LANエリアの拡充も行いました。これまで無線

情報教育支援

LANが利用できる場所は、談話室やエントランス、図書館に限られていましたが、各キャンパスのほぼ全教室、一部のゼミ室、食堂でも無線LANが利用できるようになりました。ノートパソコンやタブレット端末、スマートフォン等から学内ネットワークに接続し、インターネットを利用することができます。

このほか、図書館3階のグループ閲覧室にアクティブラーニングに対応した設備を設置。無線LAN対応の単焦点プロジェクタやプロジェクタから投影した資料に書き込みながらプレゼンテーションができるガラス黒板、タブレット端末を設置し、教員から学生に向けた方向的な講義形式の教育とは異なるグループディスカッションやディベート、グループワーク等に活用できます。

理工学部のCAD演習室では、B0版サイズ（1030mm×1456mm）を高速・高精度で印刷できる大判プリンタやCADデータをもとに3次元の立体物を造形することができる3Dプリンタも最新の機種に更新しました。



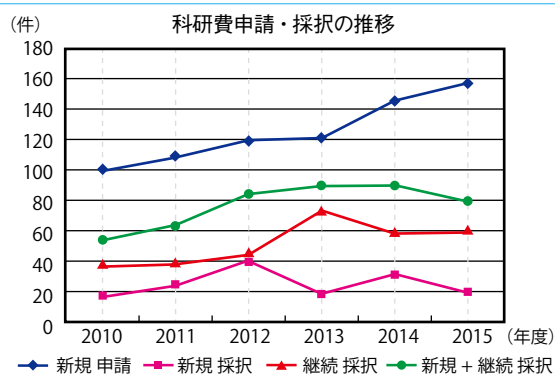
図書館グループ閲覧室

研究支援

科研費、新規+継続採択者数は79人となりました

研究支援センターでは、摂南大学に在籍する教員の研究が充実するよう支援するとともに、その成果を広く社会に還元していく業務を行っています。2015年度、科学研究費助成事業（※）に、157人の教員から応募があり、新規+継続採択者は、79人となり、採択された研究課題に取組んでいます。2015年度の科学研究費助成事業の配分額は1億2591万8千円となりました。

（※）科学研究費助成事業（科研費）とは？
人文・社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる「学術研究」「大学等の研究者の自由な発想に基づく研究」を対象とした「競争的資金」です。



関西9私大新技術説明会に参加しました

教員の優れた研究成果を社会に生かす産学連携の取り組みとして、2月27日、JST（科学技術振興機構）東京本部別館ホール（東京・市ヶ谷）において、「関西9私大新技術説明会（関西大学、同志社大学、近畿大学、甲南大学、龍谷大学、京都産業大学、大阪産業大学、大阪工業大学、摂南大学）に参加し、本学から理工学部機械工学科川野常夫教授、同学部福井裕技師による「疲労管理のための高精度フリッカー検査装置」の研究成果を発表しました。発表後は個別の相談コーナーに企業関係者などが訪れ、質疑応答や共同研究・技術導入の可能性などについて協議を行いました。



疲労管理のための高精度フリッカー検査装置の展示とデモ

◆新技術説明会とは
大学等の研究成果について、発明者自身が実用化を展望した技術説明を企業に対して行い、新たな産学連携を目指すことを目的としています。

研究支援

入試

インフォメーション

「法学部」「経済学部」「経営学部」「理工学部」の4学部で入学定員を増員！合格のチャンスが拡大します。

「お問い合わせ先」

入試部

(寝屋川キャンパス)

TEL・072-839-9104

TOPICS

特別授学金制度

「一般入試 前期A日程」および「大学入試センター試験利用入試 前期」における入試成績優秀者を特別奨学生として認定します。

「一般入試 前期A日程」は、「年間授業料の半額相当額」を入学初年度に限り給付します(全学部合計で延べ280人認定)。

「大学入試センター試験利用入試 前期」は、「年間授業料相当額」を入学初年度に限り給付します(全学部合計で延べ55人認定)。

国公立大学と併願しやすい入試環境

「大学入試センター試験利用入試 前期」は、国公立大学(前期)の合否発表を確認してから入学手続き時納入金の納入が可能ですので、入学金が無駄になりません。

入試区分		募集学部	試験日	インターネット出願期間	合否発表日	
公募制推薦入試	A日程	全学部	11月7日(土)	10月13日(火)～10月27日(火)	11月18日(水)	
		法学部 外国語学部 経済学部 経営学部 理工学部 住環境デザイン学科	11月8日(日)			
	B日程	全学部 経営学部経営情報学科の募集はありません。	11月29日(日)	11月1日(日)～11月20日(金)	12月9日(水)	
一般入試	前期	A日程	全学部	1月25日(月) 1月26日(火)	12月24日(木)～1月18日(月)	2月14日(日)
		AC方式	一般入試 前期A日程と同じ センター試験プラス方式 [一般入試 前期A日程+センター試験]			
		B日程	全学部	2月3日(水)	12月24日(木)～1月25日(月)	2月14日(日)
			法学部 外国語学部 経済学部 経営学部 理工学部 住環境デザイン学科	2月4日(木)		
		BC方式	一般入試 前期B日程と同じ センター試験併用方式 [一般入試 前期B日程+センター試験]			
	後期	全学部	3月7日(月)	2月12日(金)～2月28日(日)	3月18日(金)	
	大学入試センター試験 利用入試	前期	全学部	本学独自の学力試験等は課しません。	12月24日(木)～1月26日(火)	2月14日(日)
後期		全学部	本学独自の学力試験等は課しません。	2月12日(金)～3月4日(金)	3月18日(金)	

※インターネット出願締切日の翌日に、入試部(寝屋川キャンパス)にて出願書類の受付のみを行います。(9:00～17:00)

※2月4日(木)の理工学部住環境デザイン学科は、「一般入試 前期BC方式」の募集はありません。

2014年度 後援会決算書

1 一般会計

(収入の部)

(単位:円)

項 目	予算(a)	決算(b)	差異(a-b)
教育振興会援助金	48,084,000	47,040,000	1,044,000
貸付金回収収入	640,000	840,000	△ 200,000
利息収入	0	0	0
雑収入	0	0	0
前年度繰入金	14,744,898	14,744,898	0
特別会計からの繰入金	3,700,000	3,700,000	0
収入合計	67,168,898	66,324,898	844,000

(支出の部)

(単位:円)

項 目	予算(a)	決算(b)	差異(a-b)
広報費	5,530,000	3,316,912	2,213,088
役員・教職員懇談会費	2,000,000	1,648,847	351,153
教育懇談会費	13,905,000	11,480,238	2,424,762
慶弔費	475,000	500,000	△ 25,000
教育活動援助費	24,998,000	19,023,145	5,974,855
課外活動援助費	6,825,000	6,703,556	121,444
就職関係費	4,740,000	3,103,259	1,636,741
人件費	3,400,000	2,376,835	1,023,165
会議費	3,175,000	2,344,576	830,424
事務費	1,185,000	296,173	888,827
予備費	935,898	0	935,898
次年度繰越金	0	15,531,357	△ 15,531,357
支出合計	67,168,898	66,324,898	844,000

(貸付金の部)

(単位:円)

前年度貸付 繰越残高	収入 (返済)	支出 (貸付)	貸付 繰越残高	備 考
860,000	840,000	0	20,000	2014年度完済者7名

2 特別会計

(収入の部)

(単位:円)

項 目	予算(a)	決算(b)	差異(a-b)
前年度繰入金	72,047,471	72,047,471	0
利息収入	4,000	3,989	11
一般会計からの繰入金	0	0	0
収入合計	72,051,471	72,051,460	11

(支出の部)

(単位:円)

項 目	予算(a)	決算(b)	差異(a-b)
次年度繰越金	68,350,715	68,350,611	104
残高証明書発行手数料	756	849	△ 93
一般会計への繰入金	3,700,000	3,700,000	0
支出合計	72,051,471	72,051,460	11

2015年度 後援会予算書

1 一般会計

(収入の部)

(支出の部)

(単位:円)

項 目	当年度予算	項 目	当年度予算
教育振興会援助金	49,560,000	広報費	4,947,000
貸付金回収収入	20,000	役員・教職員懇談会費	2,500,000
利息収入	0	教育懇談会費	16,005,000
雑収入	0	慶弔費	600,000
前年度繰越金	15,531,357	教育活動援助費	23,812,668
特別会計からの繰入金	0	課外活動援助費	4,500,000
		就職関係費	3,500,000
		人件費	2,500,000
		会議費	3,594,000
		事務費	1,432,000
		予備費	1,720,689
		次年度繰越金	0
収入合計	65,111,357	支出合計	65,111,357

2 特別会計

(収入の部)

(支出の部)

(単位:円)

項 目	当年度予算	項 目	当年度予算
前年度繰越金	68,350,611	次年度繰入金	58,352,855
利息収入	4,000	40周年記念事業	10,000,000
		残高証明書発行手数料	1,756
		一般会計への繰入金	0
収入合計	68,354,611	支出合計	68,354,611

2015年度 秋期教育懇談会のご案内

ご家庭と大学をつなぐ連携の一つとして、教育懇談会では保護者と各学部の先生がご子女の修学状況、学業成績、大学生生活、就職問題などについて、個別に懇談をしていただく機会を提供しています。

6月13日(土)に開催した春期教育懇談会では、寝屋川・枚方合わせて495組651名の保護者の方にご参加いただきました。秋期教育懇談会では、本学(寝屋川・枚方)会場に加えて、学外8会場で開催いたします。

詳細については、8月に送付いたしました案内状、または本学ホームページをご確認いただきますようお願いいたします。

本学HP 後援会ページ

<http://www.setsunan.ac.jp/family/kouenkai/education.html>

2015年度 開催スケジュール

10/10(土) 本学【寝屋川】	11/8(日) 福岡
10/24(土) 本学【枚方】	11/14(土) 広島、京都
10/17(土) 難波	11/15(日) 金沢
10/18(日) 奈良	12/5(土) 高松
11/7(土) 鳥取	

後援会会長 挨拶

保護者の皆さまには、日頃より摂南大学後援会の活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。私は、本年度より、後援会会長に選任されました松本由紀子と申します。



後援会会長
松本 由紀子

後援会は、大学と家庭との連携を密にし、より良い教育環境の提供を目指し、6つの事業に取り組んでいます。中でも重点的に取り組んでおります教育懇談会については、ご子女の様子を担当の先生から直接聞くことのできる貴重な機会です。この機会にぜひともご出席いただき、日々の不安を解消いただくとともに、参加者同士の情報交換の場としてもご活用いただければと思います。就職状況についても大学の就職担当職員がご相談をお受けしますので、ぜひご利用ください。

保護者の皆さまには、今後とも後援会活動の趣旨をご理解いただくとともに、各種行事への積極的なご参加をお願い申し上げます。

2015年度 事業計画

1	大学と家庭との連絡提携	キャンパスガイド・摂大キャンパス・成績表の送付 ほか
2	教育懇談会の実施	春期・秋期2回開催（秋は学外でも実施）
3	教育に対する援助	研究発表・ゼミ旅行・資格試験援助 ほか
4	学生の課外活動に対する援助	課外活動に対する援助、大学祭開催に伴う援助 ほか
5	就職活動に対する援助	保護者向け就職支援冊子作成費援助、就カツセミナー開催費用援助
6	40周年記念事業に対する援助	寝屋川学舎 食堂テーブル等リニューアル費用援助

2015年度 後援会

総会・歓送迎会を開催しました

2015年度後援会総会を5月30日（土）、寝屋川キャンパス1243教室で開催しました。開催に先立ち、奥田明弘会長の挨拶の後、議長に藤信英嗣副会長が選出されました。①2014年度事業報告および収支決算の件、②2015年度役員選任の件、③2015年度事業計画および予算の件について議案の審議が行われ、いずれも原案通り承認されました。2015年度の三役は下記のとおり選出されたほか、新たに17名の新役員候補者が承認され、計79名の新運営体制が整いました。

同日開催した「役員歓送迎会」では、新旧役員60名と、本学からは今井光規学長をはじめ各学部長など役職者27名が出席し、大学の近況を話題に歓談しました。開催に先立ち、今井学長からこれまでの活動に対するご尽力に感謝の意を表し、感謝状と記念品が贈呈されました。



2015年度 新三役（※敬称略）

会 長	松本 由紀子（薬学部）
副会長	牛島 弥江（薬学部）
副会長	藤村 泰功（看護学部）
副会長	川嶋 ひろみ（経営学部）
副会長	赤井 義則（法学部）
副会長	若松 覚美（経済学部）
監 事	細見 な、み（経済学部）
監 事	日高 香代子（理工学部）

表彰者（※敬称略）

奥田 明弘（理工学部）
藤信 英嗣（理工学部）
白澤 順子（経営学部）
大岡 幸子（経済学部）

家計が急変し、学費の支払いに困った場合は

奨学金・教育ローン・学費減免・アルバイトのご案内

区 分	名 称	返済の要・不要
奨学金	①日本学生支援機構奨学金（JASSO）の緊急・応急採用	必要
	②貸与金額の増額（すでにJASSO奨学生の場合）	
	③地方公共団体・民間奨学団体の奨学金	
教育ローン	①国の教育ローン	必要
	②本学との提携ローン 日本政策金融公庫 学費サポートプラン （オリエンコーポレーション） 悠裕プラン（ジャックス）	
学費減免	学費減免制度（※給付制の学内奨学金を受給している者等、適用対象外となる場合があります）	不要

*申請にあたっては、申請書をはじめ収入に関する書類等が必要です。また、募集案内や説明会等、奨学金に関することは、ポータルサイトでお知らせします。ので、情報は見逃さないようにしてください。

不慮の事故や災害等により家計が急変し、学業継続に支障が生じた場合の経済支援策をご案内いたします。

▶ アルバイトのご案内

パソコンや携帯電話からいつでもどこでも安心な求人情報が入手できるサービスを提供していますので、有効に活用してください。

◎利用にあたっては、㈱ナジックへのアルバイト登録が必要です。登録希望の方は、本学のHP>学生生活>「学生マンション・アルバイトについて」から手続きしてください。

S H E

摂南大学
40人の女子の
生き方



<http://www.setsunan.ac.jp/nyushika/she/>

左のQRコードからでもアクセスできます。

40人の女性のストーリー

創立40周年を迎え、摂南大学を卒業した
40人の女性の「今」を紹介しています。
自分らしさを大切にして、
その先へと進む彼女たちの生き方—。
そこから、未来を考えるヒントが
見えてくるかもしれません。

Information インフォメーション

2016年4月、摂南大学大学院に

理工学研究科

生命科学専攻 博士後期課程と

看護学研究科

看護学専攻 修士課程を

設置します。(2015年8月31日付認可)

理工学研究科

生命科学専攻 博士後期課程

入学定員：2人

収容定員：6人

学 位：博士(理学)

修業年限：3年

看護学研究科

看護学専攻 修士課程

入学定員：6人

収容定員：12人

学 位：修士(看護学)

修業年限：2年

募集要項・出願書類等については、HPをご覧ください。

さ
や
け
き

「さやけき」とは

「清けき」と書き、明るい、清々しい、清く澄んでいる
などの意味を表します。大学歌に「学風さやけき摂
南の」という詞があるとおり、本学の明るく、若さあ
ふれる清々しいイメージを象徴する言葉です。

表紙の人

城崎美香子さん(左)、近江聡太さん(右)



本学から初となる「ディズニー国際カレ
ジ・プログラム」に参加、米フロリダに留学
中の城崎さんと、ストリートダンス世界大会
「SDK EUROPE」で優勝し、世界一に輝
いた近江さん。チャレンジすることで自らの
世界を広げ、活躍する2人です。

(詳細は本誌P.7で紹介しています)